

こんな方におすすめ

- DXを初めて学ぶ方、苦手意識を感じている方。
- 自社の経営理念をベースにDXにおける課題設定の重要性や方法を学びたい方。
- 自社内外のデータを活用して問題発見と課題設定を行い、問題解決方法を学びたい方。



2日間で学ぶ

DX基礎力を磨く 「課題設定力」養成プログラム

■日時:

2024年3月14日(木)10:00~17:00
3月19日(火)10:00~17:00

■会場:

経営アカデミー教室(東京・丸の内)
※対面のみでの開催となります。

■対象者:

初めてDXを学ぶ方
(全部門のマネージャー、担当者など)

■参加費:

(一般) 55,000円(税込)
(経営アカデミー関係者) 44,000円(税込)

※経営アカデミー関係者には、2023年度経営アカデミー受講者、ご派遣元、OBOGが含まれます。

本プログラムの目的

DXは「業務を単にデジタル化すること」ではなく、製品やサービス、ビジネスモデルの変革、業務や組織、企業文化・風土を変革し、競争上の優位性を確立するための手段です。

DXで重要な力は、組織として「何をを目指すのか」、目指す姿に近づくために何をすべきかを考える力「課題設定力」です。また、データを活用し、データから仮説を構築し、課題設定の際の「データ分析力」も重要です。

本プログラムの目的は、DXの基礎知識、「課題設定力」、「データ分析」の基礎を身に付けていただくことです。

このプログラムで学ぶ3つのテーマ

DXの基礎知識

課題設定

データ分析の基礎と実践

お申込

下記URLまたはQRコードにアクセスいただき、必要事項をご記入の上お申込ください。

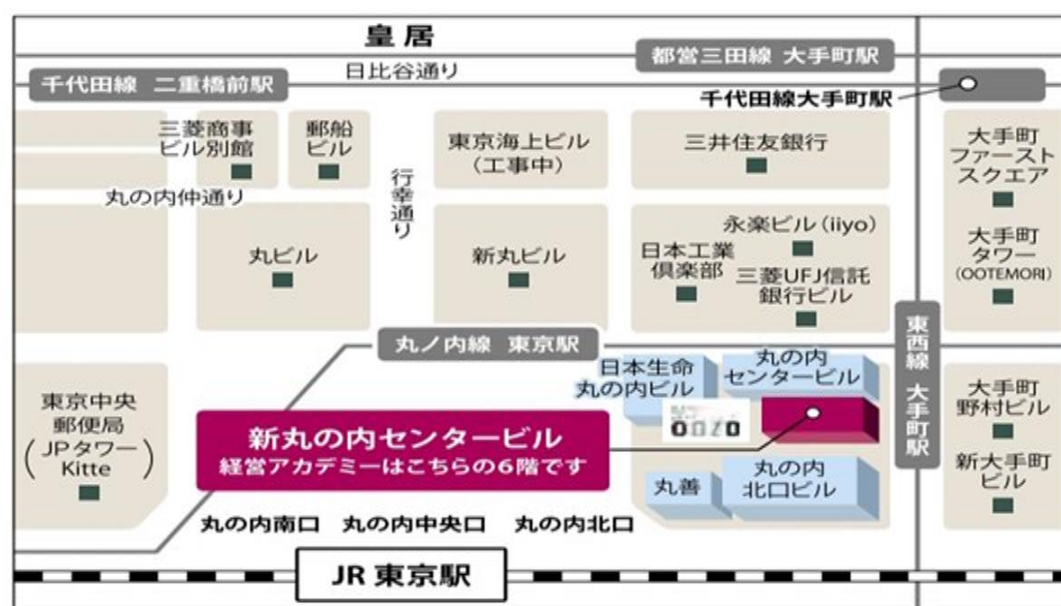
URL:

<https://www.jpc-net.jp/seminar/detail/006763.html>

QRコード:



会場



〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-6-2 新丸の内センタービル6階
(公財)日本生産性本部 経営アカデミー

お問合せ

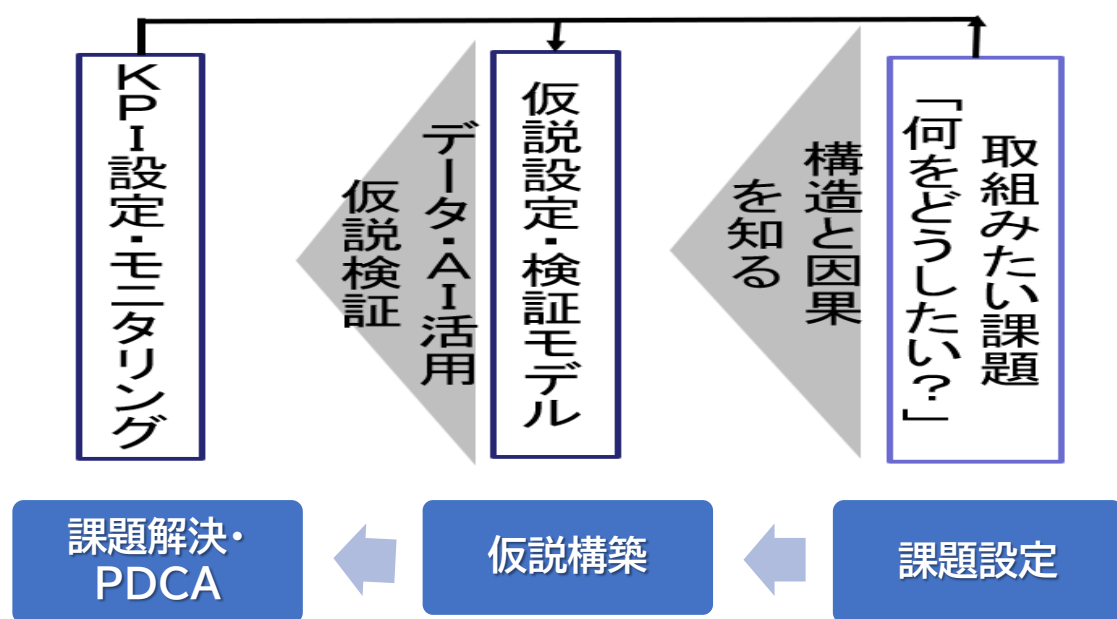
公益財団法人日本生産性本部 経営アカデミー
「DX基礎力を磨く 課題設定力養成プログラム」事務局
<https://www.k-academy.jp/>

TEL:03-5221-8455 MAIL:academy_info@jpc-net.jp

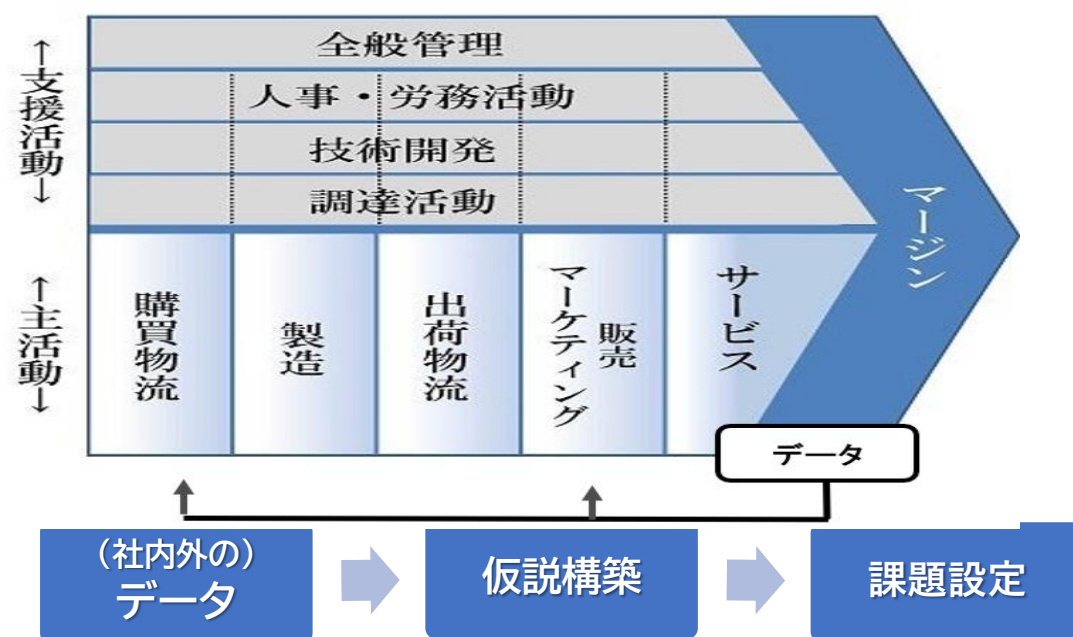
プログラムのスケジュール・講師

このプログラムで学ぶ「課題設定」の2つの視点

【顧客価値創造のためのDX】



【業務効率化のためのDX】



2024年3月14日(木)10:00~13:00

『DXの基礎/デジタルを学ぶ意義と面白さ』

1. DXの背景や重要性, デジタルテクノロジーの動向
2. 経営課題を達成するための「攻め(顧客価値の創造)と守り(業務効率化)」のデジタル化
3. 「組織文化」と「人材育成」がデジタル化の最大の障壁
4. デジタルテクノロジーが引き起こす様々な業界のゲームチェンジ

講師

長島 三氣生氏
(株式会社ビジネス・インサイト 代表取締役)

早稲田大学商学部卒業。欧州 ESADEビジネススクール経営学修士(MBA)、Amazon Japanで社内コンサルタントを経験。京セラ、Huawei Japanにて携帯電話・スマートフォンの商品企画及び販売促進に従事。2011年から世界最大級のグローバルIT系メディアの日本法人立ち上げに参画。その後、インターネットビジネスを中心としたデジタル戦略の立案とWebアプリケーションの開発、研修講師、オンラインメディアへの執筆を中心に活動。

昼食休憩13:00~14:00

2024年3月14日(木)14:00~17:00

『DXの実践事例とDXにおける課題設定の基本』

1. 講演/質疑応答: 1時間
2. ワークショップ: 2時間
「自社の経営理念とDXとの関係性を考える」
(1) DXを推進する上でWhy(なぜやるのか)、Who(誰のためにやるのか: 会社に利益をもたらす人はだれか? その人が最も喜ぶ瞬間は?)について自社と照らし合わせて考える。
(2) DXを推進する上でWhat(何の目的でやるのか)とHow(どのようにやるのか)について、自社と照らし合わせて考える。

講師

友岡 賢二氏
(フジテック(株) 専務執行役員
デジタルイノベーション本部長(CIO/CDO))

早稲田大学商学部卒業。1989年松下電器産業株式会社(現パナソニック株式会社)入社。独英米に計12年間駐在。株式会社ファーストリテイリング 業務情報システム部 部長を経て、2014年フジテック株式会社入社。一貫して日本企業のグローバル化を支えるIT構築に従事。

2024年3月19日(火)10:00~16:50

『課題設定とデータ分析の基本』

1. そもそもデータ分析とは
(1) データ分析で陥っている状況
(2) 認識とデータの違いを理解しよう【ワーク】
(3) 問題解決とデータ分析の関係性
(4) データ分析の考え方と進め方
2. データ分析のアプローチ方法
(1) データ分析の6ステップ
(2) 課題設定とは
(3) 課題仮説の洗い出しを学ぼう
(4) データ分析で扱う3種のデータとは
(5) データ分析の前に算数問題を解こう【ワーク】

昼食休憩13:00~14:00

3. データ分析前の準備体操
(1) データ分析で使えるエクセル関数(if, 〇〇ifs, vlookup, correl)
(2) データ分析で使えるエクセル機能(ピボットテーブル)
(3) 必ず見るべき視点
4. 様々なケースでデータ分析しよう
(1) 収益改善施策を検討しよう【ワーク】
(2) Webマーケティング戦略を立てよう【ワーク】
(3) 販売データを分析して小売店の売上を上げよう【ワーク】
5. データドリブン経営を実現するために

講師

齋藤 健太氏
(KUROCO株式会社 代表取締役)

慶応義塾大学理工学部卒業。(株)船井総合研究所に入社。主に中小企業の経営支援および中堅以上の企業戦略支援を担当。その後、フリーのコンサルとして、ビジネスデューデリジェンスやデータ活用支援、経営・マーケティング支援を実施。2020年10月、KUROCO株式会社を設立。データ活用支援に特化した事業を展開。著書に『問題解決のためのデータ分析』、『会社の問題発見、課題設定、問題解決。オンライン教育講座「Udemy」でデータ分析に関する教材を提供。受講生は累計3.7万名以上。東亜大学芸術学部トータルビューティ学科の非常勤講師。

お問合せ

公益財団法人日本生産性本部 経営アカデミー
「DX基礎力を磨く 課題設定力養成プログラム」事務局
<https://www.k-academy.jp/>

TEL:03-5221-8455 MAIL:academy_info@jpc-net.jp